



平成 26 年 4 月 9 日

各 位

会社名 キムラユニティー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 木村 幸夫
 (コード番号 9368 東証・名証第1部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 小山 幸弘
 TEL 052-962-7053

業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 9 日開催の臨時取締役会において、平成 25 年 4 月 26 日に公表しました平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の業績予想及び期末配当予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,600	1,550	1,700	1,000	82.86
今回修正予想 (B)	40,800	1,680	2,100	1,200	99.43
増減額 (B - A)	200	130	400	200	
増減率 (%)	0.5	8.4	23.5	20.0	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	38,736	1,361	1,666	929	77.00

(2) 個別業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,630	1,000	1,150	570	47.23
今回修正予想 (B)	35,460	980	1,420	780	64.63
増減額 (B - A)	△ 170	△ 20	270	210	
増減率 (%)	△ 0.5	△ 2.0	23.5	36.8	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	34,712	822	1,291	564	46.74

(3) 業績予想の修正の理由

当社の連結業績につきましては、売上高は、事業セグメント毎にバラツキがあるものの当初予想を達成し、利益面におきましても、中国事業が堅調に推移したことに加え、円安の進行による為替変動要素もあり、営業利益、経常利益、当期純利益とも当初予想を上回り、売上高も含め、いずれも連結で、過去最高になる見込みであります。

また、個別業績につきましては、売上高が微減となり、その影響から営業利益も微減となる見込みであります。経常利益、当期純利益は、子会社よりの配当金が予想を上回ったこと等により、増益となる見込みであります。

2. 期末配当予想の修正

(1) 期末配当予想の修正内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	—	11円	22円
今回修正予想	—	14円 (普通配当 11円) (特別配当 3円)	25円 (普通配当 22円) (特別配当 3円)
当期実績	11円		
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	10円	12円	22円

(2) 期末配当予想の修正の理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営における重要な課題の一つとして認識しております。当社グループの利益配分につきましては、企業体質強化と今後の積極的な事業展開に備えるため、継続的な安定配当の実施を基本としつつ内部留保の充実に留意し、業績及び配当性向等を総合的に勘案して、配当政策を決定しております。

この方針に基づき、当期の業績が予想を上回る見込みであることから、当初の期末配当予想に特別配当として1株当たり3円を増額し、1株当たり14円とさせていただきます。

これに伴い、年間配当予想も1株当たり22円から25円に修正いたします。

- (注) 上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上